

## 龍糞長者

### 山城カマド (1901・M34) 字比謝砦 (01 : 32)

何十年りたがや一、うりが穴をうていふるいてい、何十年経ち、しつ、さーに出じーねー龍ないんでい、ハブぬよ。

また龍ないねー海んじよ、海んじあぬ糞まいんりよ。うぬ龍糞ぬ糞でいち、うれー黄金ないんでい。

ありがまいるうれー、あん言たっさー。龍糞ぬ糞よ。

龍糞ないぐと、な一風ぐわーびかーん喰やーに、何十年でいち穴んかい入っちょーてい、ふるいてい出じーねー、海んかい、海潮てい行ぢやーに海じ産すんでいよ、うぬ龍や。あんすくとう、うりが黄金ないんでい。

うり探めーてい来よー、下原新屋でいがらー、昔あぬ使え者ぬよ、其処んかい使え者ぬ居たんでい。あんさぐと、朝暗さゆー肥桶い担みてい、潮担みーがが行ぢやらーな一、ユートウーユートウーし有たんでいよ。ユートウーユートウーし有たんでいむぬ、担みてい来ぐと、またうぬ主え、「いえー、うれー何処んかにん置くなよー。と一、家ぬ後ぬ亭ん中んかいいつけらしえー」でいち、いつけらちやぐとよ、黄金やたんでい、黄金。

下原新屋よ一、昔、下原新屋、あんさーに、すぐあんしる金持人うなたんりんれー。

あんさーによ、何りん言やんよーいよ、すぐ黄金、肥桶ぬ一担みよ、担みてい来にいつけらちよ、龍ぬまてーんてーな。必じ、あぬ海潮てい行ぢまいんりぐと、龍ないねー。黄金なると、龍ぬ糞でいち。

### 【共通語訳】

何十年と言っていたかなあ、ハブが穴の中で成長して何十年も経って、穴から出ると龍になるんだって。

そうして龍になったら、海で糞をするってよ。その糞は龍糞といって、黄金になるそうさ。龍の糞はね、そう言っていたよ。

龍は、何十年も穴の中で風だけ喰って、成長したら海へ行き、潮水の中で糞をするんだってよ。そしたら、それが黄金になるんだって。

下原新屋に使用人がいたそうだが、その使用人が、朝も未だ暗いうちに肥桶を持って潮水を汲みに行ったのでしょね。そこで、何かゆらゆらしているのがあったんだって。ゆらゆらと浮いていたというけど、構わず潮水を汲んで担いで来たら、その主人に「おい、それは何処にも置くなよ。家の後ろの芭蕉畑にこぼしなさい」と言われたので、そこへこぼしたところ、(ゆらゆら浮いていたのは)黄金だったって、黄金。

下原新屋の昔のことでね、そうして、またたくまに金持ちになったらしいよ。

そうして、何も言わずに肥桶に潮水を一担ぎしてきて、こぼしたら黄金だったって。龍がやった糞でしょうね。龍は必ず潮水の所へ行き、糞をするというからね。黄金になるんだってよ、龍の糞というのは。